

令和 4 年度の取組事例

【取組項目】

- ・円滑かつ迅速な避難のための取組 …… P1 ～ P36
- ・的確な水防活動のための取組 …… P37 ～ P41
- ・減災・防災に関する国の支援 …… P42

| | |
|------|----------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | 洪水浸水想定区域図作成 |

令和4年度の取組状況

洪水ハザードマップの基礎資料となる洪水浸水想定区域図について、茨城県では、これまでに27河川について作成し市町村へ提供をしていたが、新たに57河川について、現在作成中であり、年度内に完了する予定。

浸水想定区域図作成河川一覧

R4新規作成河川 (57河川)

【那珂川水系】(17河川)

石川川、涸沼前川、新川、逆川、沢渡川、堀川、内川、前田川、境川、田野川、楮川、西田川、中丸川、本郷川、大川、早戸川、大井川

【利根川水系】(40河川)

小野川、花室川、男女の川、逆川、谷田川、西谷田川、高岡川、稲荷川、蓮沼川、水堀川、葛城川、乙戸川、備前川、新川、境川、天ノ川、上備前川、飯沼川、東仁連川、西仁連川、宮戸川、女沼川、西浦川、相野谷川、谷口川、真木川、横仁連川、江川、矢作川、清明川、一の瀬川、天ノ川、雪入川、天王川、菱木川、沼里川、新利根川、山

作成済み河川 (27河川)

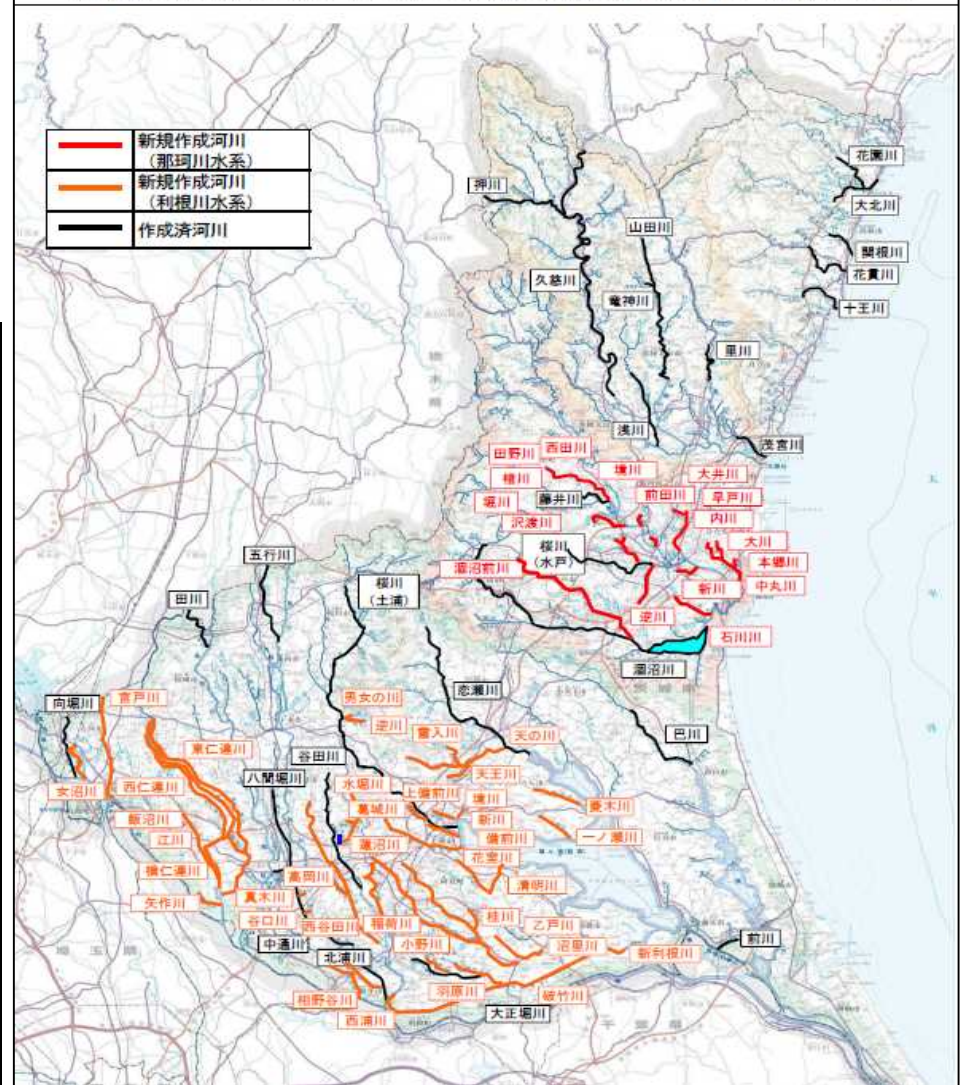
● R3以前作成済み

八間堀川、五行川、恋瀬川、前川、巴川、涸沼川、久慈川、押川、里川、浅川、茂宮川、花貫川、十王川、関根川、桜川(土浦)、大北川、花園川

● R3作成済み

桜川(水戸)、藤井川、山田川、竜神川、中通川、谷田川、北浦川、大正堀川、田川、向堀川 (※区間延伸：涸沼川、恋瀬川、桜川(土浦))

県管理河川における洪水浸水想定区域図の作成状況



| | |
|------|----------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | マイ・タイムラインの啓発 |

令和4年度の取組状況

【目的】

災害時に住民が適切な避難行動を取れるようにするため、住民参加によるワークショップを開催し、適切な避難に役立つ「マイ・タイムライン」を作成する。

県では、平成30年度からマイ・タイムライン作成事業を実施しているが、令和4年度は新たに2つの取り組みを実施。

1. 県独自様式「我が家のタイムライン」の作成

従来のマイ・タイムライン様式を簡略化し、誰でも簡単に作成できる「我が家のタイムライン」を作成。

県ホームページに掲載するほか、市町村を通して洪水ハザード内の世帯へ配布。



◀ 「我が家のタイムライン」様式

2. 洪水ハザード内の小学校でのマイ・タイムライン作成講座の実施

県内の洪水ハザード内に所在する全ての公立小学校（100校）でのマイ・タイムライン作成講座実施を目指している。

100校のうち県に対して講座開催を希望しているのは60校であり、残りの学校は市町村、国河川事務所などへ開催を依頼予定。

県では、令和4年11月末までに45校で講座を開催。



◀ 小学校での授業の様子

自治体名：日立市

| | |
|------|----------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | 小学生を対象とした防災教育の実施 |

令和4年度の取組状況

令和4年8月26日(金)に日立市立日高小学校で小学1年生から6年生、計70名を対象に防災教室を行った。

防災教室では風水害等での避難所開設時に避難所で使用するパーテーションや段ボールベット設置体験を行い、避難所での生活について説明した。また、小学校に設置している防災倉庫見学を行い、避難所開設時に使用する資機材について説明した。

その他の小学校においても地域の自主防災訓練に参加する小学生向けに同様の研修を行っている。

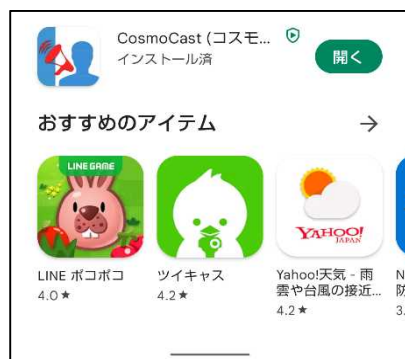


自治体名：土浦市

| | |
|------|-----------------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ①情報伝達、避難計画等に関する事項（新たな防災情報伝達手段の確保） |
| 実施内容 | 防災放送アプリ「コスモキャスト」の運用開始 |

令和4年度の取組状況

- ・防災行政無線の放送内容をスマートフォンで聞くことができるアプリ「コスモキャスト」の運用を開始（R4.9.1～）
- ・過去10件の放送内容が確認可能
- ・防災行政無線の伝達漏れを防ぎ、迅速な避難行動に資する

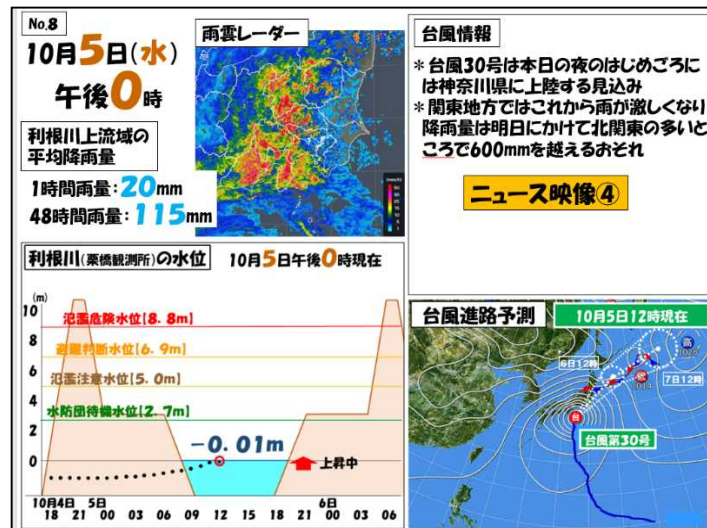


自治体名：古河市

| | |
|------|----------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | 新たな啓発ツールの作成 |

令和4年度の取組状況

- ・古河市での避難のポイントをわかりやすく学んでもらうため、古河市洪水ハザードマップと車や人などの駒を使った「古河市民洪水シミュレーションゲーム」を作成した。
- ・古河市に大型台風が接近した想定で、自身の自宅や避難先の駒などをハザードマップ上に配置して避難経路を確認し、時系列に付与された気象情報や水位情報をもとにプレイヤー自身でいつ避難を開始するかタイミングを考えてもらう。
- ・古河市の水害特性やプレイヤーの自宅の位置・家族構成をふまえてゲームを行うことができるため、このゲームを行うことで個人の実情に合わせた避難方法を考えることができ、マイタイムラインの作成につなげることができる。



| | |
|------|-----------------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | マイ・タイムラインの周知および小学生や住民等を対象とした講座の実施 |

令和4年度の取組状況

【マイ・タイムラインの周知】

市広報紙「りゅうほー」の令和4年6月後半号にマイ・タイムラインについて掲載し、全戸配布を行った。水害だけでなく土砂災害の避難情報等も時間軸に記載し、書き込むことができる形式にした。

【小学生や住民等を対象とした講座の実施】

小学校や文化会館にて、小学生や高齢者向けの防災講座を実施し、その中で水害への備えについて説明した。

避難のタイミング・方法を決めておきましょう！

気象庁から発表される気象情報などから、災害発生の危険性が予測される場合があります。災害発生の危険性が高まった場合、市民の皆様が速やかに避難できるよう、市から避難情報を発令します。災害時の重要な情報ですので、避難情報の意味やとるべき避難行動について、確認しておきましょう。警戒レベル4「避難指示」が発令されたら、危険な場所からただちに全員避難してください！

自分の逃げ方計画「マイ・タイムライン」を作成しよう！

「マイ・タイムライン」は、台風などが来る前に自分と家族がすることをまとめた「避難計画」です。家族で話し合ってから作成し、いざというときに備えましょう！

| 災害発生までのおおよその時間 | 気象・河川情報 | 外の様子など | 自宅は… \記入してみよう/ あなたならどうする？ | まいりゅうほ こうするよ！ |
|----------------|--|---------------------------------------|---|---|
| 3日前 | 台風予報 警戒レベル1 大雨注意報 洪水注意報 | 台風が発生 早期注意情報 雨や風が強くなる 雨が降り続く | 自宅は… 浸水想定区域 はい・いいえ 土砂災害警戒区域 はい・いいえ 例「気象庁HP」で台風の進路を確認 | ●台風の進路を確認！ ●車にガソリンを入れておくかな？ ●ザードマップも確認しよう！ |
| 2日前 | 警戒レベル2 大雨・洪水・高潮注意報 | 大雨警報(はつ災害) 暴風警報 | 川の水位が だんだん増える | ●避難する所の荷物をまとめるよーん！ ●風で飛ばされそうな物をしまっよーん！ ●ペットはお家の中に避難！ |
| 1日前 | 警戒レベル3 冠水注意水位到達 冠水警戒情報発表 土砂災害警戒情報 | 高齢者等避難 土砂災害警戒区域に避難指示 麓山から水が出てくる | 土砂災害警戒区域に避難指示 麓山から水が出てくる | ●ネットや小川や利根川などの上流の水位を確認！ ●麓山の状態を確認して、早め避難！ ●川の水位は常にチェック！ ●携帯電話を充電 |
| 半日前 | 警戒レベル4 避難指示 | 崖崩れ発生！ | 崖崩れ発生！ | ●市公設HPで避難所情報確認 ●高齢者の交通やお車の状態をお友達と避難するよー ●避難指示が出た！急がない地域から避難するよーん！ ●体調が悪い人がいたら、保健所に相談するよーん！ ●避難所でもマスクと手指消毒をしっかりとやるよーん！ |
| 5時間前 | 警戒レベル5 緊急安全確保 | 緊急安全確保 | 緊急安全確保 | ●市公設HPで避難所情報確認 ●高齢者の交通やお車の状態をお友達と避難するよー ●避難指示が出た！急がない地域から避難するよーん！ ●体調が悪い人がいたら、保健所に相談するよーん！ ●避難所でもマスクと手指消毒をしっかりとやるよーん！ |
| 3時間前 | 警戒レベル3 高齢者等避難 | 高齢者等避難 | 高齢者等避難 | ●市公設HPで避難所情報確認 ●高齢者の交通やお車の状態をお友達と避難するよー ●避難指示が出た！急がない地域から避難するよーん！ ●体調が悪い人がいたら、保健所に相談するよーん！ ●避難所でもマスクと手指消毒をしっかりとやるよーん！ |
| 0時間 | 警戒レベル4 避難指示 | 避難指示 | 避難指示 | ●市公設HPで避難所情報確認 ●高齢者の交通やお車の状態をお友達と避難するよー ●避難指示が出た！急がない地域から避難するよーん！ ●体調が悪い人がいたら、保健所に相談するよーん！ ●避難所でもマスクと手指消毒をしっかりとやるよーん！ |
| | 警戒レベル5 緊急安全確保 | 緊急安全確保 | 緊急安全確保 | ●市公設HPで避難所情報確認 ●高齢者の交通やお車の状態をお友達と避難するよー ●避難指示が出た！急がない地域から避難するよーん！ ●体調が悪い人がいたら、保健所に相談するよーん！ ●避難所でもマスクと手指消毒をしっかりとやるよーん！ |

※災害の状況はあくまで一例です。さまざまなバリエーションを考えてみてください！

↑市広報紙に掲載したマイ・タイムライン



↑小学校での防災講話の様子



↑高齢者向けの防災講話の様子

自治体名：下妻市

| | |
|------|---------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ①情報伝達、避難計画等に関する事項 |
| 実施内容 | 防災行政無線の改良、防災ラジオ等の配布 |

令和4年度 of 取組状況

○ デジタル方式の防災ラジオの導入

- ・280メガヘルツ防災ラジオを希望する世帯に配布した。
- ・同ラジオ（文字表示付きタイプ）を希望者（聴覚障害の手帳交付者）に配布した。

280メガヘルツ防災ラジオ
(デジタル方式)



280メガヘルツ防災ラジオ
(文字表示付きタイプ)



● 放送内容を文字情報として提供



アナログ式 (廃止機種)



※以前に使用していたアナログ式ラジオ及び戸別受信機は、令和4年11月30日をもって放送終了。

⇒市のホームページ及び広報誌等により再三事前周知を図ったため、スムーズにデジタル放送へ移行完了。

自治体名：下妻市

| | |
|------|----------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | 小学生を対象とした防災教育の実施 |

令和4年度の実施状況

○ 小学生に対して、マイ・タイムライン作成講座を実施した。

- ・ 2022年 11月 下妻小学校6年生 102名
- ・ 2022年 11月 大宝小学校4年生 32名

また、作成講座に引き続き、関東東北豪雨後の活動紹介などを交えながら社会福祉協議会による 災害ボランティア教育を実施した。



自治体名：北茨城市

| | |
|------|---------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ①情報伝達、避難計画等に関する事項 |
| 実施内容 | 避難行動要支援者個別計画の作成等の促進 |

令和4年度の取組状況

○ 避難行動要支援者の個別避難計画の作成に向けた戸別訪問の実施

【日時】令和4年10月29日（土）、30日（日）

【対象】市内ハザード内（洪水、土砂、津波）に住む

避難行動要支援者 560名

【実施者】市内消防団員

【内容】市内消防団により、ハザード内に住む避難行動要支援者の戸別訪問を実施し、個別避難計画の作成に向けた、災害時の避難経路や支援体制の確認等聞き取りを行い、地域住民の安心・安全のため、顔の見える関係の構築を図った。



自治体名：北茨城市

| | |
|------|----------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | 防災教育の促進 |

令和4年度の取組状況

○小学生を対象とした防災教育の実施

【日時】令和4年10月6日(木)

【対象】関本小学校4年生 13名

【場所】生涯学習センター「とれふる」

【内容】市の拠点避難所となっている「とれふる」について、避難所としての機能や備蓄物資の説明を行い、日頃からの防災に対する備えについて啓発を行った。



ワンタッチパーティションの設置体験



○出前講座等を活用した講習会の実施

【日時】令和4年9月17日(土)

【対象】市民 約150名

【場所】北茨城市ふれあいセンター

【内容】市民を対象に、市の防災行政についての講演及び県によるマイ・タイムラインの作成講座を実施し、防災についての普及・啓発を行った。



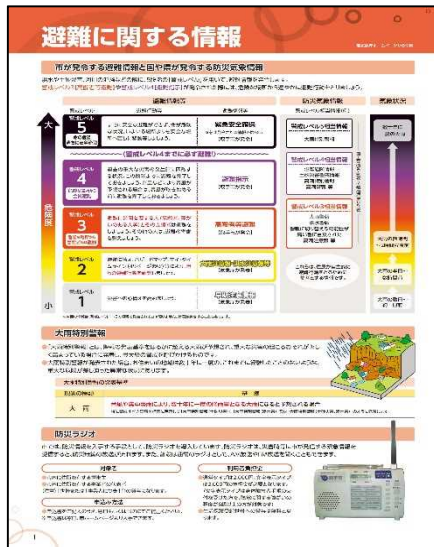
自治体名：取手市

| | |
|------|---------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ② 平時から住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | 水害ハザードマップの改良、周知、活用 |

令和4年度の取組状況

取手市では令和元年に洪水ハザードマップを取手市民に対し配布していたが、近年の災害激甚化やR2年度の利根川氾濫危険水位等の変更、R4年度の土砂災害警戒区域指定の一部変更等を踏まえ、防災安全交付金を活用しハザードマップ全面更新を実施、市内で発生し得る災害リスクを総合的に確認できるよう、各種ハザードマップや災害対策に必要な情報をまとめたB4サイズの冊子型防災マップを作成、10月より全戸配布を行う。

掲載内容見本1



掲載内容見本2



総合防災マップ表紙



自治体名：ひたちなか市

| | |
|------|---------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ①情報伝達、避難計画等に関する事項 |
| 実施内容 | ひたちなか市総合防災訓練の実施 |

令和4年度の取組状況

市では、自主防災会や学校などの関係機関・団体との連携を強め、災害時に迅速な対応を行うために、総合防災訓練を実施している。今年は8月27日（土）に実施し、新型コロナウイルスの影響により、3年ぶりの開催となった。

当日は、市による災害対策本部や56か所の避難所開設訓練、通信訓練、救護所開設、道路等の被害状況調査・応急対策訓練などを実施したほか、市内全域において、各自主防災会が地域の実情に合わせて立案した訓練を実施し、総参加人数は約6000名となった。

市では大規模地震（茨城県沖M8.4）及び大津波（4m）襲来を想定したが、河川沿岸地区の自主防災会では、洪水・浸水被害を想定した独自の訓練を行い、水防対策強化を図った。



※写真は、浸水被害を想定した地域での訓練の様子

自治体名：潮来市

| | |
|------|----------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | 水害ハザードマップの改良、周知、活用 |

令和4年度の実施状況

■『潮来市総合防災マップ』

- ・潮来市内66地区に『潮来市総合防災マップ（保存版）』を全戸配布
- ・自治会未加入者への配布については、「市内公共施設」・「市内コンビニエンスストア」に配置し、必要な市民に配布
- ・『潮来市総合防災マップ（保存版）』には、「洪水ハザードマップ」・「洪水浸水想定継続時間」など掲載

○『潮来市総合防災マップ』の配布

- ・令和4年9月完成
- ・B4サイズ、36ページ、カラー冊子
- ・作成部数 12,000冊
- ・配布先 潮来市民
- ・配布方法 区長回覧、市関連施設、市内コンビニエンスストア

○潮来市デジタルハザードマップ（潮来市総合防災マップ）

- ・令和4年2月完成（潮来市ホームページにアップ）
- ・アクセス方法 潮来市ホームページ → 防災・災害情報 → 潮来市ハザードマップ・潮来市デジタルハザードマップ → QRコードか <https://www.itako-bousai.jp/>
- ・検索内容
 - * 洪水、土砂災害ハザードマップ各種施設、想定最大浸水深、土砂災害警戒区域など
 - * 利根川水系前川 洪水浸水想定区域図想定最大浸水深、浸水継続時間など
 - * 指定避難所
 - * 浸水シミュレーション外浪逆浦、西浦（霞ヶ浦）、北利根川（常陸利根川）、北浦など
 - * ナビ機能経路検索（避難経路検索）

自治体名：守谷市

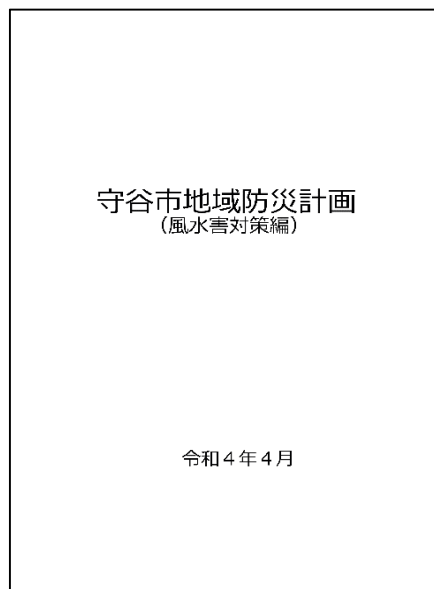
| | |
|------|------------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ①情報伝達、避難計画等に関する事項 |
| 実施内容 | 要配慮者利用施設における避難計画の作成及び避難訓練の実施 |

令和4年度の取組状況

令和4年4月に守谷市地域防災計画を改定し、市内の浸水想定区域内にある要配慮者利用施設を地域防災計画に位置付けました。

現在、施設側と相互に連携しながら、全ての施設で避難確保計画の作成が完了するよう、対応を行っています。

作成完了後は、計画の実行性及び継続性確保のための点検を継続して行っていく予定です



作成状況

| | |
|---------------------|-----|
| 地域防災計画に位置付けられている施設数 | 6施設 |
| 避難確保計画作成済み施設数 | 5施設 |

※令和4年11月末現在

自治体名：常陸大宮市

| | |
|------|------------------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | 小学生を対象とした防災教育の実施、マイ・タイムライン作成講習会の開催 |

令和4年度の取組状況

○小学生を対象とした防災教育の実施

【開催日時】令和4年6月3日

【場所】常陸大宮市立御前山小学校 体育館

【参加者】全学年児童110名 職員18名

【目的】避難所における資機材や備蓄品についての啓発を行うことで、児童の防災意識の向上を図る。

【内容】・市が備蓄している非常食の展示及び説明
・避難所資機材の展示及び説明



○マイ・タイムライン作成講習会の開催

【開催日時】令和4年12月10日

【場所】塩原集落センター

【参加者】塩原区自主防災組織 15名（洪水浸水想定区域）

【協力】茨城県防災・危機管理部防災・危機管理課 主任 鈴木様

【目的】茨城県防災講座を活用し、マイ・タイムライン作成講習会を開催することで、避難タイミングの確認、並びに、避難力の強化を図る。

【内容】・令和元年東日本台風における、世喜地区水害被害状況のドローン空撮動画上映会



自治体名：那珂市

| | |
|------|----------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | 防災教育の促進（小学生を対象とした防災教育の実施） |

令和4年度の取組状況

- 令和4年9月29日、市立青遙学園額田小学校の4年生を対象に、避難所開設などに関する防災講話を実施しました。
- 自分たちが住んでいる地区に発生するおそれのある災害について、防災マップを使って調べたり、その災害への備えや災害に遭った場合の注意点などを学びました。
- 避難所で実際に使用するテントやパーティションの設営体験を行いました。



自治体名：那珂市

| | |
|------|----------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | 防災マップの更新・周知 |

令和4年度の取組状況

避難指示等の発令基準改正により、那珂市防災マップ（洪水・土砂災害）を更新し、令和4年11月に全戸に配布しました。

防災マップには、災害時の避難情報や災害用持ち出し品等のチェックリスト、情報収集手段等を掲載しています。また、平時から住民各自の避難スケジュールを確認できるよう「マイ・タイムライン（我が家のタイムライン）」の様式を掲載し、「逃げ遅れ」を防ぐための事前準備について周知を図った。

我が家のタイムライン (家)①

② 避難先(避難所、親戚等、友人等) ③ 避難先までの移動手段 ④ 避難先までの移動時間

① 名前を記入しましょう。

② 洪水がおきた時の避難先を記入しましょう。
※避難先は、開設された避難所や、ハザードマップで色が塗られていない安全な親戚・友人なども考えられます。

③ 避難先までの移動手段を記入しましょう。

④ 避難先までのおおよその移動時間を記入しましょう。

⑤ 避難するタイミングを決めて○で囲みましょう。

●【警戒レベル3】高齢者等避難一緒に逃げる家族の中に、高齢者など避難に時間がかかる人がいる場合に選択。
●【警戒レベル4】避難指示上記以外の場合に選択。

我が家のタイムライン

那珂市 防災マップ

那珂市防災マップは、災害のおそれのある区域や避難所等を地図に示しているものです。

★土砂災害(かけ崩れのおそれのある所) 市内の土砂災害(かけ崩れ)の危険性が高い場所を赤線図として色分けして示しています。

●万一の災害には日頃からの備えが大切です。身の回りなどどんな災害が発生するおそれがあるか確認しておきましょう！もしもの時の避難先や避難経路などを確認しておきましょう！

令和4年10月

防災マップ表紙

那珂市防災マップ

避難所・避難場所一覧

地図面

自治体名：筑西市

| | |
|------|---------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ①情報伝達、避難計画等に関する事項 |
| 実施内容 | 住民が参加する避難訓練 |

令和4年度の取組状況 【茨城県・筑西市避難力強化訓練】

- 1 目的 住民に対する迅速・的確な避難行動の普及啓発や避難所における新型コロナウイルス感染症対策の確認等の避難力強化を図る。
- 2 日時 令和4年7月23日（土） 9：00～11：00
- 3 会場 筑西市立下館北中学校、下館南中学校
- 4 想定 大型で猛烈な台風の影響により、降雨量の増加及び河川の水位上昇が予想される中、市町村は流域住民に対し、適切なタイミングで避難情報を発令するとともに、住民はマイ・タイムラインを参考に避難を開始し、避難後、防災講習会を受講し自己の避難行動を検証する。

| 訓練項目 | 内 容 |
|------------------|--|
| 情報伝達訓練 | <ul style="list-style-type: none"> ○ホットラインにより下館河川事務所から河川水位情報を伝達 ○防災無線、SNSで浸水想定区域住民に避難情報を発信 ○消防団及び自主防災組織は、住民に避難を促すための呼び掛けを実施 ○防災情報ネットワークシステム等により、県に避難状況等を報告 |
| 住民避難訓練 | ○浸水想定区域の住民が、個人の防災行動計画であるマイ・タイムラインを活用して避難所に避難 |
| 避難所運営訓練 | ○指定避難所、福祉避難所を各2カ所開設し、感染症対策を踏まえた運営を実施 |
| 避難行動要支援者への避難支援訓練 | <ul style="list-style-type: none"> ○浸水想定区域居住の避難行動要支援者への呼び掛けや避難支援 ○市や民生委員による避難行動要支援者への連絡・送迎等の支援体制の確認 |
| 防災講習会 | ○訓練参加住民の防災意識の啓発を目的とした、下館河川事務所による防災講習会を開催 |



自治体名：坂東市

| | |
|------|----------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | 「坂東市まちづくり出前講座」の実施 |

令和4年度の取組状況

市民の皆さんと行政が力をあわせ、市民一人ひとりが生き生きと暮らす、豊かで住みよいまちづくりを推進するために、「坂東市まちづくり出前講座」を実施しています。

出前講座は、地震・洪水等の災害時、どのように対応すべきか。市の防災体制について、皆さんの要請に応じて市の職員が講師として、公民館や集会所等に出向く制度です。

出前講座では、企業の学習会、学校の授業、子ども会やPTA活動の一環として、スライドやビデオを使用して、防災に関する基礎知識や対応方法を気軽に学べる講座を実施しています。



マイ・タイムライン作成出前講座
令和4年7月8日 坂東市立東中学校



マイ・タイムライン作成出前講座
令和4年9月6日 坂東市立七郷小学校



防災出前講座（洪水・地震編）
令和4年10月8日 坂東市立公民館生子営分館

自治体名：銚田市

| | |
|------|----------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | 小学生を対象とした防災教育 |

令和4年度の取組状況

茨城県防災講座を活用し、大洋小学校6年生を対象に「マイ・タイムライン講習会」を実施した。
小学生に大人気な人型ロボット「ペッパーくん」が講師となり、水害への備えについて楽しく学んだ。

1. 概要

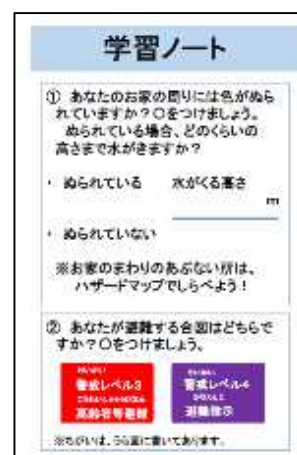
開催日 令和4年10月17日（月）
場 所 大洋小学校
参加者 6年生67名（2クラス）
協 力 茨城県（防災・危機管理課）

2. 学習ノート ※県防災・危機管理課作成

- 自宅の浸水深
- 避難情報（家族を想定しての避難判断）
高齢者等避難・避難指示

3. マイ・タイムラインの作成（まとめ）

- 逃げキット



自治体名：つくばみらい市

| | |
|------|----------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ①情報伝達、避難計画等に関する事項 |
| 実施内容 | つくばみらい市・常総市広域避難訓練を実施 |

令和4年度の取組状況

①情報伝達訓練：下館河川事務所・常総市・つくばみらい市で情報伝達訓練を実施

- (1) 下館河川事務所から洪水予報発令の連絡受ける
- (2) 対象地区に避難指示を発令
- (3) 常総市長からつくばみらい市長に広域避難の要請を行う

②避難所開設・運営訓練

- ・つくばみらい市民（細代・寺畑）と常総市民（水海道山田町・水海道川又町）が、つくばみらい市立小絹中学校に避難
- ・つくばみらい市消防団および両市職員が受付・誘導・テント設営のために参加



自治体名：小美玉市

| | |
|------|-------------------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | 生徒を対象とした防災教室の実施（災害への備えとマイタイムラインの作成） |

令和4年度の取組状況

玉里学園義務教育学校の7年生を対象に防災についての講習を行いました。

はじめて防災について学ぶとのことであったので、災害について全般的な話から、学校のある玉里地区の災害の危険について幅広く説明をしました。

この講習の中で、マイタイムライン作成をするにあたって、講習の時間内に作成が終わるように県で作成した様式をさらに簡素化し、また台風と地震の両方について考えられるようにして説明を行いました。

マイタイムラインについて説明する様子と作成に取り組む生徒



マイタイムラインを作ろう

■タイムラインとは・・・？

予定・時間軸・時系列・年表などの意味。
出来事や予定を時系列に並べたり一覧できるようにした図表。



災害発生時の 自分自身の防災行動計画



マイタイムラインについてのスライド（抜粋）
自分の身の安全を守ることを考えてもらうことで、防災への関心が高まった。

使用したマイタイムラインの様式
時間内に検討ができるように簡素化した。



| | | |
|-----------------------|--------------------------|--|
| マイタイムライン | | 名前 |
| 台風の場合 | 地震の場合 | 避難する場所 |
| 警戒レベル | 避難するタイミング | 家族・親せき・友人宅の電話番号 |
| 【警戒レベル1】 早期注意情報 | <input type="checkbox"/> | |
| 【警戒レベル2】 大雨・洪水注意情報 | <input type="checkbox"/> | |
| 【警戒レベル3】 高齢者等避難 | <input type="checkbox"/> | |
| 【警戒レベル4】 避難指示 | <input type="checkbox"/> | |
| 【警戒レベル5】 緊急安全確保 | <input type="checkbox"/> | |
| | 避難完了 | 慌てず避難開始 |
| | | 避難する時に持っていく物 ・飲料水・食料品・着替え・タオル・懐中電灯 ・携帯ラジオ・電池・充電器・貴重品(お金類) ・マスク・ウエットティッシュ・お薬・() |

自治体名：茨城町

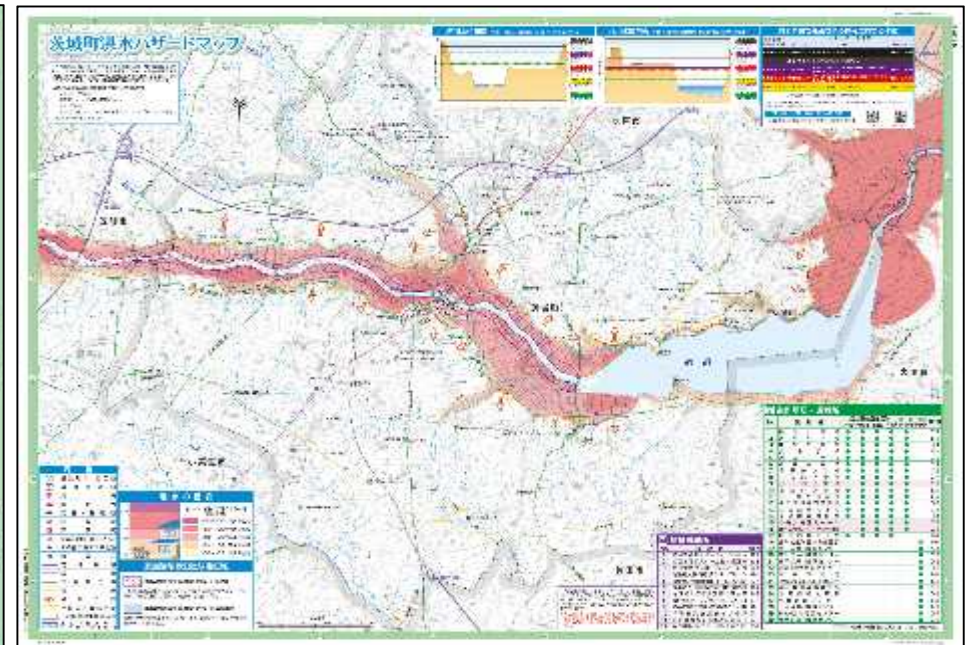
| | |
|------|----------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | 洪水ハザードマップの更新 |

令和4年度の取組状況

- ・茨城県において涸沼湖周辺の洪水浸水想定区域が新たに公表されたことから、洪水ハザードマップの更新を実施した。
(令和4年11月住民配布)
- ・情報面には避難行動フローやマイ・タイムラインの作成様式を掲載し、平時から避難をするタイミングを確認してもらえよう、普及・啓発に努めている。



【情報面】



【地図面】

自治体名：城里町

| | |
|------|---------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ①情報伝達、避難計画等に関する事項 |
| 実施内容 | 土砂災害に対する防災訓練の実施について |

令和4年度の取組状況

近年多発している、台風や前線に伴う豪雨、地震などによる土砂災害に対する避難体制の強化及び防災意識の向上を図るため、6月の土砂災害防止月間中に、「土砂災害に対する防災訓練（情報伝達訓練）及び現場パトロール」を県と共同で実施した。

○日 時：令和4年6月5日（日） 8:00～12:00

○実施内容：集中豪雨による土砂警戒区域発令時の情報伝達訓練及びパトロール

情報伝達訓練状況



パトロール状況



自治体名：大子町

| | |
|------|--|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | 小学生を対象とした防災教育の促進 (ハザードマップの見方と防災備蓄品の紹介) |

令和4年度の取組状況

小学生を対象とした防災教育の実施

【開催日】

令和4年9月9日(金)

【対象】

町立だいご小学校 第4学年 児童43名 職員3名
※当該小学校は高台に位置している指定避難所であり、
令和元年東日本台風の浸水被害が大きかった市街地
から最寄りの避難所である。

【内容】

ハザードマップの見方と防災備蓄品

【目的】

○ハザードマップの見方

ハザードマップに「触れる」「眺める」「確認する」
などで関心をもってもらうことを目的とした。

○防災備蓄品

防災倉庫の中に備蓄している資機材や非常食料に直接
触れることで、防災に興味をもってもらうことを目的とした。



自治体名：阿見町

| | |
|------|---|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | 洪水ハザード内のマイ・タイムライン作成講習会（町内における洪水ハザードがある6行政区に対し、我が家のタイムライン作成講習会を実施） |

令和4年度の取組状況

洪水浸水想定区域がある町内6行政区に対し、地区公会堂等を訪問し我が家のタイムライン作成講習会を実施した。

講習会では、町における防災体制等を紹介するとともに、茨城県が作成した「我が家のタイムライン」を用いて、地区の代表及び住民に対し、我が家のタイムライン作成支援を行った。

我が家のタイムライン様式（茨城県作成）

自治体名：河内町

| | |
|------|----------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | 小学生を対象とした防災教育の実施 |

令和4年度の取組状況

10月4日にかわち学園にて、小学4年生を対象に防災講座を実施した。
最初にパワーポイントを使用して災害の写真や映像を視聴し、災害の恐ろしさを知ってもらい、次に逃げキッドや町のハザードマップを活用して自宅の浸水深を調べたり、マイ・タイムラインを作成して、災害が起きる前から避難所へ逃げるまでの確認を行った。

今日お話しすること

- しぜんさいがい 1 自然災害を見てみよう
- 2 河内町で一番怖いのはこわ
- 3 みんなならどうする
- 4 マイタイムラインの重要性

私たち防災Gの目標
人的被害をゼロにする

じんてきひがい



自治体名：八千代町

| | |
|------|----------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | マイ・タイムライン作成出前講座の開催 |

令和4年度の取組状況

町民を対象に、マイ・タイムライン作成出前講座を開催しマイ・タイムラインの普及啓発を図った。

開催日時：令和4年9月10日（土）

13:30～15:30

会場：兵庫沼端集落センター

参加者数：11名

協力：国土交通省下館河川事務所

八千代町防災士連絡協議会

今後も継続して各行政区や小中学校と連携し出前講座を開催予定。



自治体名：五霞町

| | |
|------|----------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | 避難所体験会・見学会の開催 |

令和4年度の取組状況

本町では、毎年11月の最終日曜日を「五霞町防災の日」として位置付け、避難訓練やマイ・タイムライン作成説明会などを開催し、町民の防災に関する意識啓発を目的とした取り組みを実施してきました。今年度の取り組みは、実際の避難所を使用して、水害の想定によって避難した町民が避難所を自主運営する「体験会」と、避難所で実際に使用する資機材等の展示や防災士資格を所有する町職員によるマイ・タイムライン作成講座を実施する「見学会」を同施設で同時に開催しました。

避難所体験会 午前9時30分～11時30分

対象者 行政区長、町議会議員、町民生委員・児童委員、一般申込者（全約60名）

概要 町職員が不在となった避難所を避難者が主体となって運営する際、様々な出来事が想定されます。このとき避難者はどのように対応できるかを体験し、また、講師の防災科学技術研究所職員からアドバイスを受け、避難所の運営において適切な環境整備に対する知識向上や協力意識の醸成を図りました。

設定
・大型の台風が関東地方を直撃し、利根川上流域で特別警報級の大雨が降り続き、利根川の水位が上昇。今後も大雨が続くことが予想されている。
・町では、町民に避難行動を開始させるため、午後6時に避難指示を発令。
・水位の上昇により、8時間後の午前2時に利根川堤防が越水する見込み。

出来事
1. 避難所（2階）への階段を上れない避難者からの応援要請（助けて）
2. 無線による協力依頼（1階に物資が到着、取りに来てください 等）
3. 就寝のための消灯後に物音（赤ちゃんの泣き声、足音、扉の開閉音等）
4. 災害対策本部から避難者の照会（〇〇さんはいますか）

G W
・4グループに分かれ、リーダー及び係を決める
・トイレやテントの設営、食事場所等の各種スペースの配置設定 等
講義
・避難所内の平等・不平等について、非常持ち出し品の品評会 等



体験会（グループ毎に検討）



体験会（就寝時の想

自治体名：五霞町

| | |
|------|----------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | 避難所体験会・見学会の開催 |

令和4年度の実施状況



避難所見学会

午前9時～11時30分

対象者 全町民（自由参加）

- 概要
- ・災害関連パネルの展示（警察、消防、自衛隊及び東電の協力）
 - ・防災士資格を持つ町職員によるマイ・タイムライン作成講座
 - ・避難所に配備する資機材（段ボールトイレ、プライベートテント、蓄電池セット、ガス発電機、エアベッド等）の展示及び使用
 - ・非常持ち出し品例（1人分）の展示及び説明
 - ・町民の浸水対策アイデア紹介（住宅床下への泥水浸入防止策）
 - ・試供品として町備蓄食料（非常食※買い換え予定分）の配布

自治体名：境 町

| | |
|------|--|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事 項 | ② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | 防災教育の促進 (小学生、高校生、自主防災組織及び商工会会員に対する防災教育の実施) |

令和4年度の取組状況

小学生、高校生、自主防災組織および商工会会員に対し、境町の災害リスクである地震並びに水害の一般的特性、特に利根川等氾濫時の広域避難の必要性について教育し、参加者個々の防災意識の向上を図った。



静小学校(4学年)に対する防災教育



総和工業高校での防災教育



松岡町自主防災会での自主防災組織説明
(マイタイムライン研修を含む)



上小橋行政区での自主防災組織説明
(マイタイムライン研修を含む)



境町商工会会員に対する防災研修
(水害避難タワー見学を含む)

自治体名：利根町

| | |
|------|---|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ①情報伝達、避難計画等に関する事項 |
| 実施内容 | タイムラインに基づく首長も参加した実践的な訓練 新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じた避難所開設訓練 |

令和4年度の実施状況



災害対策本部



避難所設営訓練



受付訓練



防護服着脱訓練

実施内容

7月27日（水）に、新型コロナウイルスの感染対策を講じた防災訓練を実施しました。

訓練は、台風災害を想定し、役場庁舎に災害対策本部を設置するとともに、各対策部の初動活動訓練を実施しました。

また訓練では、現場の様子が分かるように、利根中学校での避難所設営訓練、保健福祉センターでの防護服の着脱訓練をオンラインで中継しました。

| | |
|------|--------------------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ①情報伝達、避難計画等に関する事項 |
| 実施内容 | タイムラインに基づく首長も参加した実践的な訓練（住民が参加する避難訓練） |

令和4年度の取組状況



自主防災組織の資機材訓練



自主防災組織による安否確認訓練



旧布川小学校での給水訓練



給水車による給水訓練

実施内容

1月6日（日）に午前9時に首都直下地震が発生し、町で震度6弱を観測したとの想定で、自主防災組織と町による防災訓練を実施しました。

自主防災組織では、安否確認訓練、炊き出し訓練など、地域の実情に合った訓練を行うとともに、自主防災組織から安否確認の結果を、町災害対策本部に報告していただきました。

町では、町災害対策本部を設置し、本部長の指揮のもと被害対策を講じ、避難所開設、給水活動、避難物資の輸送訓練や消防団・職員による道路等の巡回を行いました。

今回の訓練では、町内36地区中26地区にご参加いただきました。

町としては、今回の訓練をきっかけとし、地区内で、防災訓練を毎年恒例のものとしていただければと考えております。

今後は、全地区が訓練に参加するよう引き続き呼びかけていきます。

| | |
|------|-----------------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ①情報伝達、避難計画等に関する事項 |
| 実施内容 | 避難指示等発令の対象区域、判断基準等の確認（水害対応タイムライン） |

令和4年度の取組状況

【本年度の水戸地方気象台の主な取り組み】令和4年10月現在 防災気象情報の改善

キキクル（危険度分布）の改善

令和4年6月30日から

警戒レベル4に相当するキキクル（危険度分布）は**紫**です

| キキクルの色 | 警戒レベル | これまでのキキクル |
|-------------------|-------|-----------|
| 黒 災害切迫 | 5相当 | 濃い紫 - |
| 紫 危険 | 4相当 | うす紫 4相当 |
| 赤 警戒 | 3相当 | 赤 3相当 |
| 黄色 注意 | 2相当 | 黄色 2相当 |
| 白(水色) 今後の情報に注意 | - | 白(水色) - |

特別警戒基準値超過を「黒」で表示
警戒レベル4の「紫」と一致



令和4年6月30日から
キキクル（危険度分布）の危険度（色）に「災害切迫」（黒）が加わり、「非常に危険」（うす紫）と「極めて危険」（濃い紫）は「危険」（紫）に統合されました。

また、令和4年6月1日から線状降水帯による大雨の可能性が高い場合に、「気象情報」において半日程度前から地方予報区単位等で呼びかけを行うようになります。

| | |
|------|---------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ①情報伝達、避難計画等に関する事項 |
| 実施内容 | 防災情報等に関する説明会の開催 |

令和4年度の取組状況

【本年度の水戸地方気象台の主な取り組み】令和4年10月現在

4月28日「阿見町 防災担当者向け勉強会」、6月23日「神栖市 防災担当者向け勉強会」

6月28日「茨城県防災気象連絡会」(Web開催)

6月30日「久慈川・那珂川洪水予報業務に関する説明会」(Web開催)

7月5日、8月12日、9月16日、19日「台風説明会」(Web開催)

6月1日、8日、10月5日、12日「気象防災ワークショップ」(Web開催)

10月8日「いばらき防災大学」気象、地震に関する講演と気象庁ワークショップを開催



久慈川・那珂川洪水予報業務に関する説明会の様子



いばらき防災大学 気象庁ワークショップの様子

| | |
|------|----------------------------|
| 取組項目 | (1) 円滑かつ迅速な避難のための取組 |
| 事項 | ② 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 |
| 実施内容 | 防災教育の促進 |

令和4年度の取組状況

【本年度の水戸地方気象台の主な取り組み】令和4年10月現在

- ・大洗町における令和4年度学校安全総合支援事業への支援【大洗町立第一中学校、大洗小学校】6月23日「実践委員会委員委嘱」7月17日「実践委員会出席」8月5日「中核教員研修会出席（防災ハンドブックの作成等）」9月2日「学区合同引き渡し訓練参加」10月20日「自然防災教室講演等」
- ・茨城県教育研修センター研究授業『台風と防災』への支援【大洗南小学校5年生】7月8日、11日、13日「研究授業支援（オンラインコラボ授業：小学校5年理科『台風と防災』・夏休み用学習資料等提供）」9月8日「研究授業発表会参加」
- ・6月24日「茨城町青葉小学校 出前講座」



10月20日 自然防災教室の様子



9月8日 研究授業（台風と防災）発表会の様子

| | |
|------|-------------------------|
| 取組項目 | (2) 的確な水防活動のための取組 |
| 事項 | ①水防体制の強化に関する事項 |
| 実施内容 | 『第70回利根川水系連合・総合水防演習』の実施 |

令和4年度の取組状況

取手市東地先の利根川河川敷において、取手市消防団による利根川の被災特性や地域に即した実践的な水防工法訓練をはじめ、住民による自衛水防訓練やコロナ禍を踏まえた避難訓練を実施。さらに、関係機関が連携した救出・救護訓練など タイムラインに沿った実践的な総合水防演習を3年ぶりに実施。

- 開催日時 令和4年5月21日(土) 9:00~12:00
- 開催場所 取手市東地先(利根川河川敷 取手緑地公園)
- 実施内容 水防工法訓練、自衛水防訓練、救出・救護訓練、要配慮者利用施設の避難訓練 他
- 参加者等 約1,200人(来賓、一般見学者を含む) 参加機関 15機関(約300名)



水防訓練(積み土のう工)



住民の自衛水防訓練



避難訓練(避難所設営)



県から市への水防資材提供訓練



救出・救護訓練



YouTubeによる配信

自治体名：笠間市

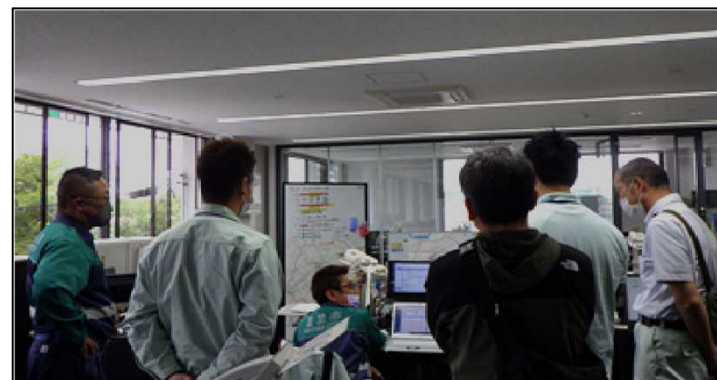
| | |
|------|--|
| 取組項目 | (2) 的確な水防活動のための取組 |
| 事項 | ① 水防体制の強化に関する事項 |
| 実施内容 | 第15回「土砂災害・全国統一防災訓練」に合わせて、涸沼川の重要水防箇所点検を実施 |

令和4年度の取組状況



実施内容

1. 一級水系涸沼川
令和4年6月5日(日) 午前8:30~
2. 参加者
笠間市 総務課 危機管理室
笠間市 都市建設部 管理課
笠間市 都市建設部 建設課
3. 点検内容
重要水防箇所における
・訓練時の現況
・箇所
・重要度
・過去の水害実績



自治体名：ひたちなか市

| | |
|------|-----------------------|
| 取組項目 | (2) 的確な水防活動のための取組 |
| 事項 | ②水防体制の強化に関する事項 |
| 実施内容 | 水害対策強化を図る土のうステーションの設置 |

令和4年度の取組状況

近年の異常気象による集中豪雨や台風等による浸水被害への対策を強化するため、市内10ヶ所に土のうステーションを設置した。

市役所で希望者に土のう配布を行う従来の方法は継続しつつ、浸水が想定される地域に土のうステーションを設置することで、利便性を向上させた。



自治体名：東海村

| | |
|------|-------------------|
| 取組項目 | (2) 的確な水防活動のための取組 |
| 事項 | ① 水防体制の強化に関する事項 |
| 実施内容 | 水防訓練の実施 |

令和4年度の取組状況

水防体制の強化と防災意識の高揚を図ることを目的に、久慈川水系防御市村（東海村、那珂市、常陸太田市、日立市、常陸大宮市）で、常陸河川国道事務所、常陸大宮土木事務所等関係機関の協力を得て久慈川水系連合水防訓練を実施。

- ・実施日 令和4年5月29日（日）
- ・参加者 連合水防団員210名、関係機関30名
- ・訓練種目 (1) 土のうごしらえ (2) 積土のう (3) 月の輪 (4) 照明車 (5) 排水ポンプ車

月の輪工法



排水ポンプ車実技訓練



自治体名：利根川水系県南水防事務組合

| | |
|------|----------------------|
| 取組項目 | (2) 的確な水防活動のための取組 |
| 事項 | ① 水防体制の強化に関する事項 |
| 実施内容 | 重要水防箇所の見直し及び水防資機材の確認 |

令和4年度の取組状況

小貝川文巻橋左右両岸ともに重要度Aランクになっており、水防工法は、積土のうになるが国土交通省下館河川事務所で「水のう」が備蓄され、これを使って注水し水のうの確認を行った。

水のうを使った工法では、県道の通行止めが必要になるため、取手市、龍ヶ崎市、両市消防団、取手市消防本部、竜ヶ崎工事事務所、取手・竜ヶ崎両警察署と国土交通省下館河川事務所藤代出張所の方々が参加されました。

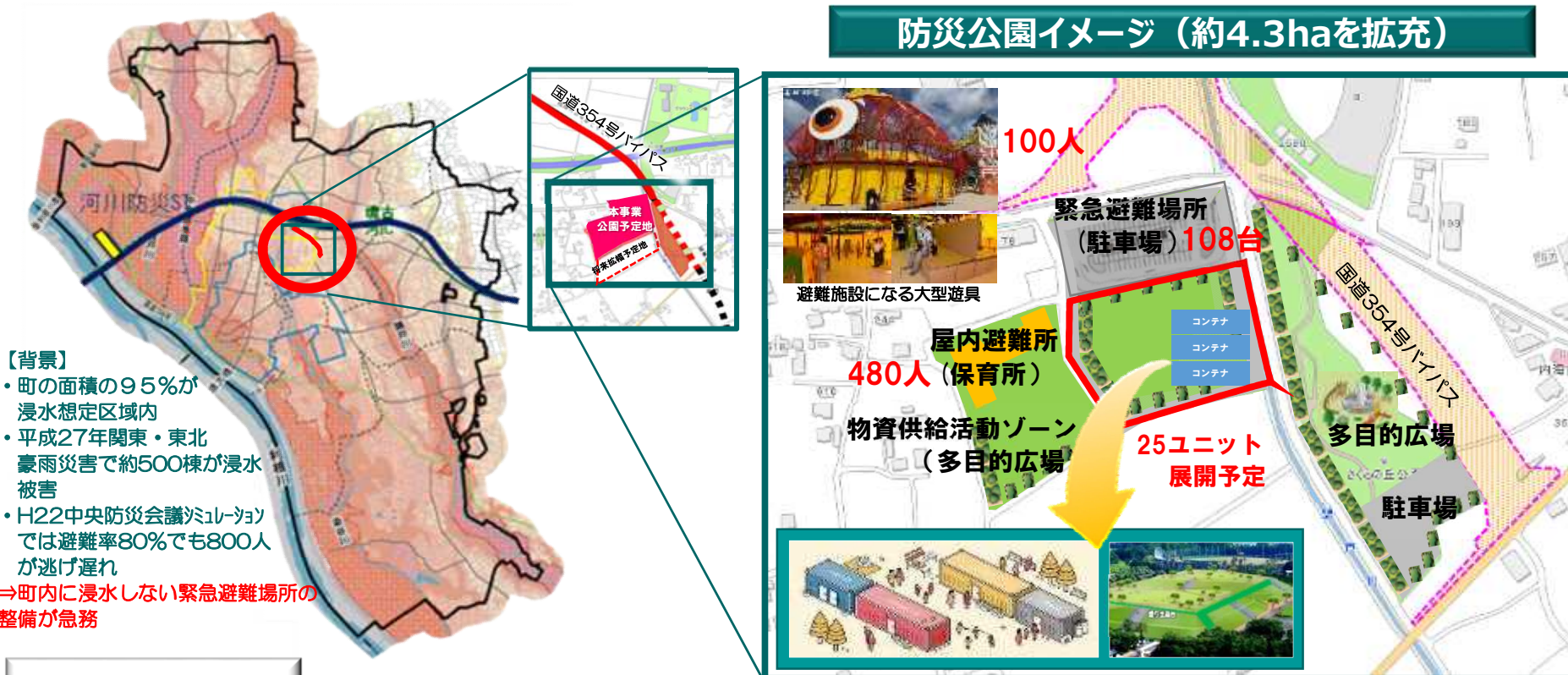
今後は、現場での訓練や役割分担など課題が見つかりました。課題解決に向けて関係機関との協議が必要だと考えています。



自治体名：境 町

| | |
|------|---------------------------------|
| 取組項目 | (5) 減災・防災に関する国の支援 |
| 事項 | ②災害時及び災害復旧に対する支援（災害対応力向上にかかる取組） |
| 実施内容 | 新たな防災拠点：さくらの丘防災公園（仮称）の整備 |

既存の公園を拡充（拡張、4.5m嵩上げ・高台化）し、利根川の氾濫に抗し得る防災拠点及び緊急避難場所として整備



事業期間・予算

令和3年度～令和7年度（予定）、事業費：490,000千円（国費：224,000千円）